



## 長野市手話言語条例

「手話は言語」であるとの認識に基づき、手話が、障害のある人もない人も、互いに支え合いながら共に生きる地域社会の象徴となり、誰もが手話に親しみ、手話に対する理解を深め、手話が広く日常生活や社会生活でも利用される長野市の実現に向けて条例を制定し、令和7年4月1日に施行しました。

手話は「目で見て話す言葉」です。

多くの方が手話に興味を持ち、日常生活や社会生活の中で使えるようになれば、コミュニケーションの輪は広がります。

長野市の至るところで、手話が広がれば、こんな嬉しいことはありません。

さあ、今すぐ、はじめてみましょう。

## きこえない・きこえにくい人って？

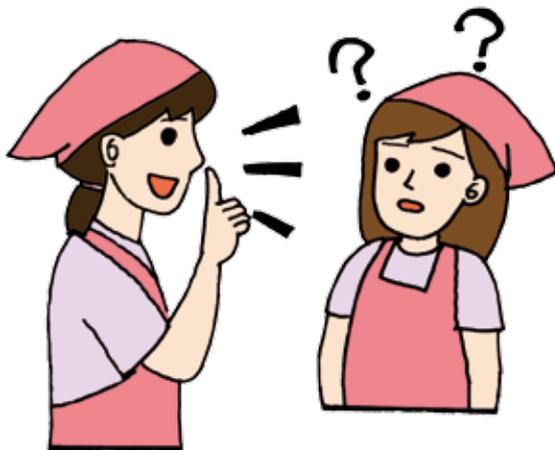
生まれつききこえない・きこえにくい人もいれば、病気、事故、加齢などできこえなくなった人もいます。きこえの程度やきこえ方の違いなど個人差があります。きこえない・きこえにくいいため、様々な障壁が生じますが、この障壁を個人の特性と捉える「医学モデル」の考え方ではなく、社会の構造や環境に生じる問題として捉える「社会モデル」の考え方が広まっています。

誰もが不自由なく暮らしやすい長野市のまちづくりを実現していきましょう。

## きこえない・きこえにくい人が困っていること

### 電車やバスの中で・・・

乗車中の事故による遅延や停車ホームの変更などのアナウンスがきこえない、掲示板があっても表示されず、アナウンスが流れていても気づかない場合があります。

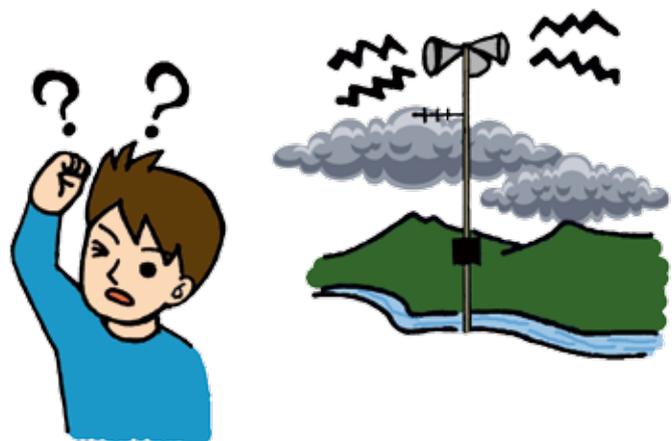


### 職場で・・・

コミュニケーション環境が十分でないため、相手にうまく意見が伝わらず、筆談でやり取りをしても曖昧な表現やニュアンス、意図を理解することができない場合があります。

### 災害時の場合も・・・

災害時の警報が分からず、逃げ遅れてしまう場合があります。避難できたとしても、避難所などでも孤立してしまいがちです。

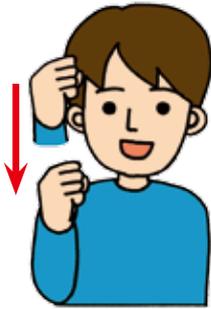


# 手話を覚えよう

## 挨拶編



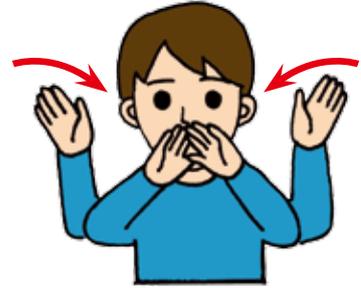
おはよう



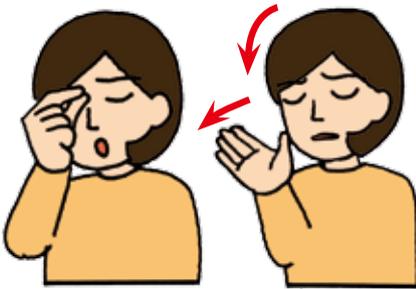
こんにちは



こんばんは



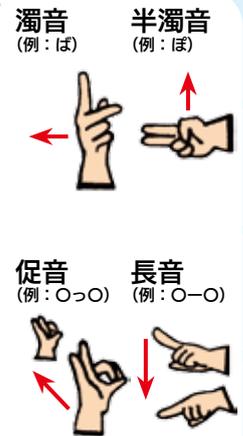
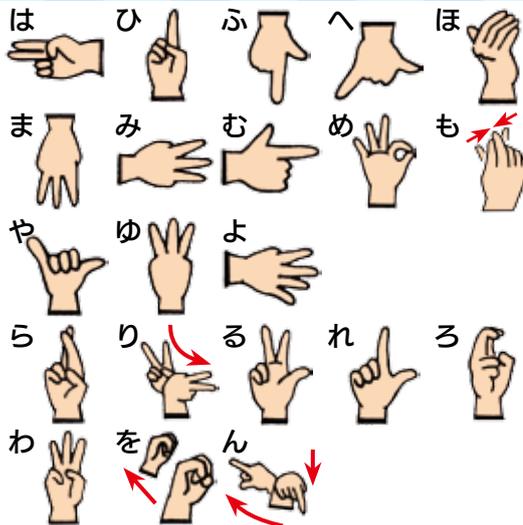
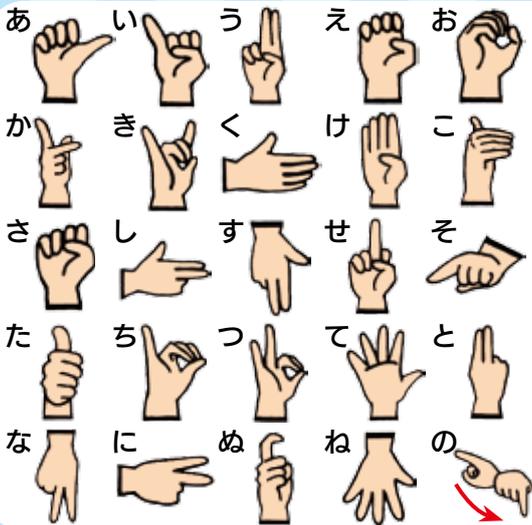
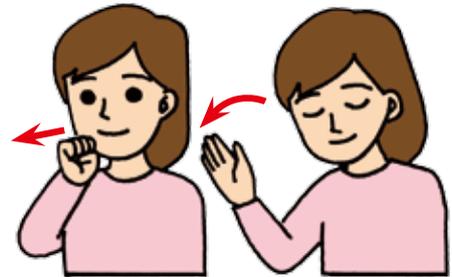
ごめんなさい



ありがとう



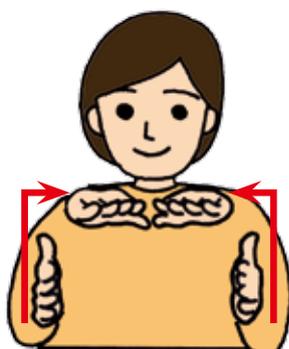
よろしくお願いします



●手話以外のコミュニケーション方法は、筆談（読み書きが苦手な人もいるので、短くわかりやすい文章を書く。）、空書（空間又はテーブルの上や手のひら等に指で大きくゆっくり書く。）、口話（口をゆっくり大きくあけて話す。）、その他、図を描いたり、ジェスチャー（身振り）をしたりして伝える方法があります。



## 病院



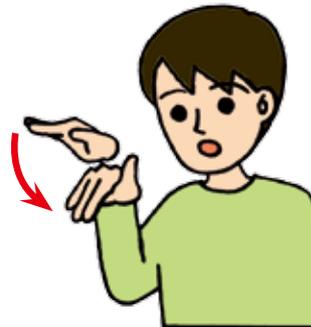
## 熱



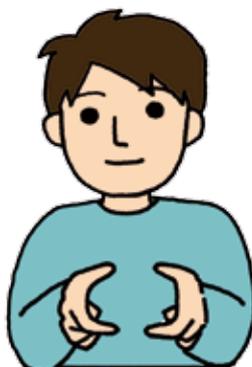
## 痛い



## 救急車を呼びますか



## 保険証



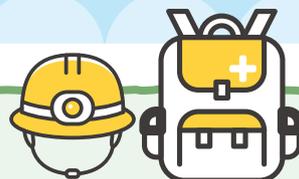
## 気持ちが悪い



●きこえない・きこえにくい人の多くが不安な気持ちで病院を受診しています。救急隊員などの医療従事者が少しでも手話ができると安心します。手話通訳者・要約筆記者がいても、主体はきこえない・きこえにくい人です。通訳者に話しかけるのではなく、きこえない・きこえにくい人に向かって話してください。また、通訳者がいても、確実に伝わったかどうか確認してください。

# 手話を覚えよう

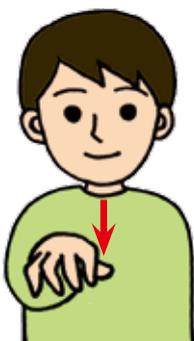
## 災害編



避難



場所



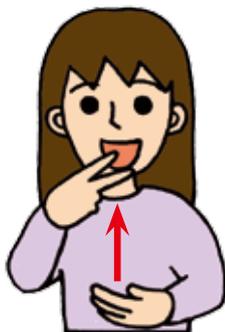
放送



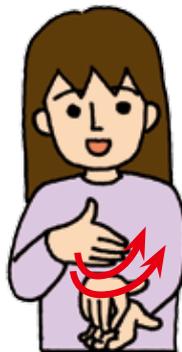
配布



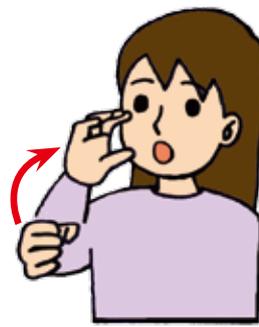
食べ物



お弁当



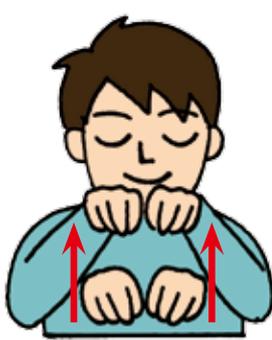
飲み物



寒い



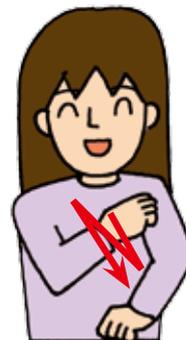
毛布



トイレ



お風呂



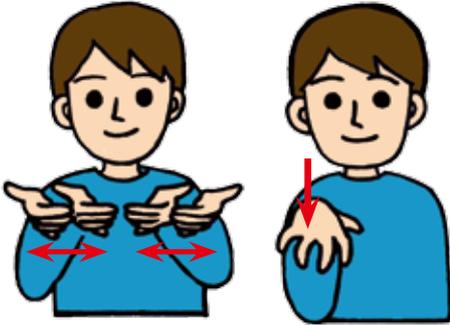
●避難所の掲示板には、行政などからのお知らせが貼られていますが、どのタイミングで貼られたのか、どれが自分にとって必要な情報かわかりません。掲示板の記載内容も、期限が過ぎたものは外すなどの工夫をしてわかりやすい掲示の工夫をしましょう。

# 手話を覚えよう

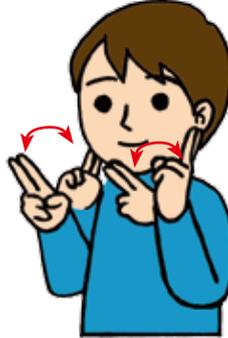
## 職場編



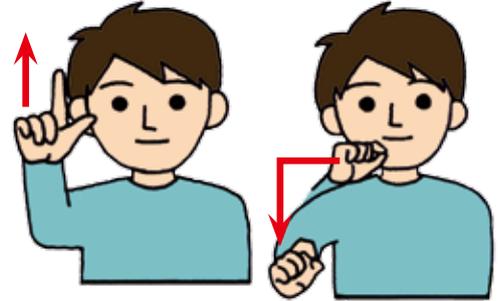
### 職場



### 会社



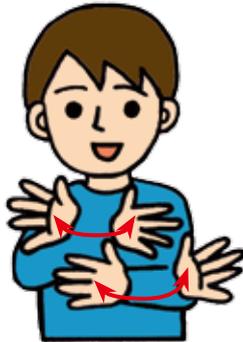
### 上司



### 残業



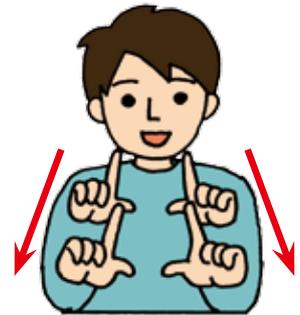
### 休憩



### 相談・打ち合わせ



### 報告



### 開始



### 終了



### お疲れさま



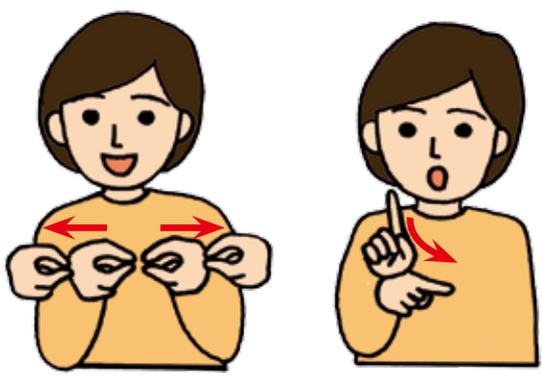
●きこえない・きこえにくい人とのコミュニケーションでは、きこえない人に合ったコミュニケーション方法を選択することが大切です。明るい場所で相手の真正面できっちりはっきり話し、筆談や手話などの視覚的な手段を併用する方法があります。また、必要に応じて手話通訳者を活用してください。

# 手話を覚えよう

## 観光編



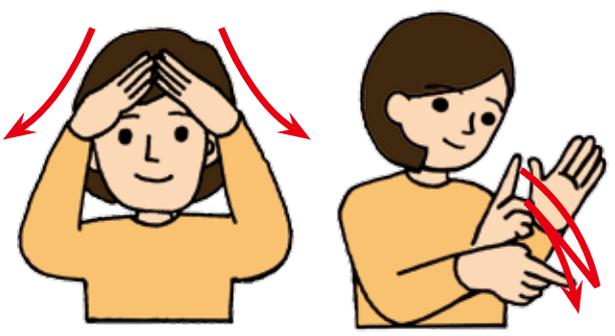
### 長野



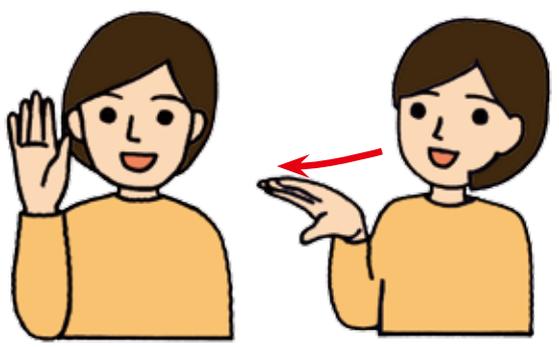
### 観光



### 善光寺



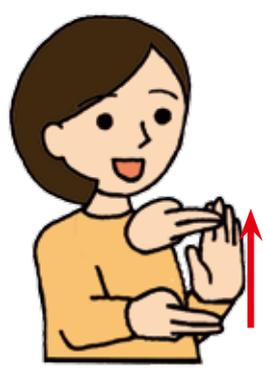
### タクシー



### バス



### ホテル



### お土産



0	1	2	3	20	23	40	50
4	5	6	7	70	100	300	500
8	9	10	15	700	千	万	

# みんなで協力して手話を広めよう

## 長野市手話言語条例の基本的な考え方

### 市民の責務

手話に対する関心と理解を深め、手話の普及等に関する施策に協力する

### 長野市の責務

手話の普及等に関する施策の制定及び推進  
手話通訳者等の養成等

### 事業者の責務

サービスの提供・雇用の際は、手話の使用に関して配慮するよう努める

## 手話ふれあい講座

手話による簡単なあいさつ、日常生活で使用する手話、きこえない・きこえにくい人への理解を深める講座を実施します。



ふれあい

## 長野手話サークル

市内の手話サークルで参加者同士の交流や手話の勉強会をしています。



手話



サークル

手話サークルの名称	場 所	曜日・時間
長野会場 昼の部	長野市障害者福祉センター	毎週金曜日・10時～12時
長野会場 夜の部	長野市ふれあい福祉センター	毎週火曜日・19時～21時
篠ノ井会場 夜の部	篠ノ井交流センター	毎週木曜日・19時～21時

## 手話奉仕員養成講座

きこえない人への理解を深め、日常生活に必要な基本的な手話を学びます。入門課程と基礎課程があり、講座を修了すると地域のボランティアなどの活動に参加できます。

【発行】 長野市障害福祉課 TEL：224-5030 FAX：224-5093

【編集】 一般社団法人長野市聴覚障害者協会

発行年月 令和7年8月